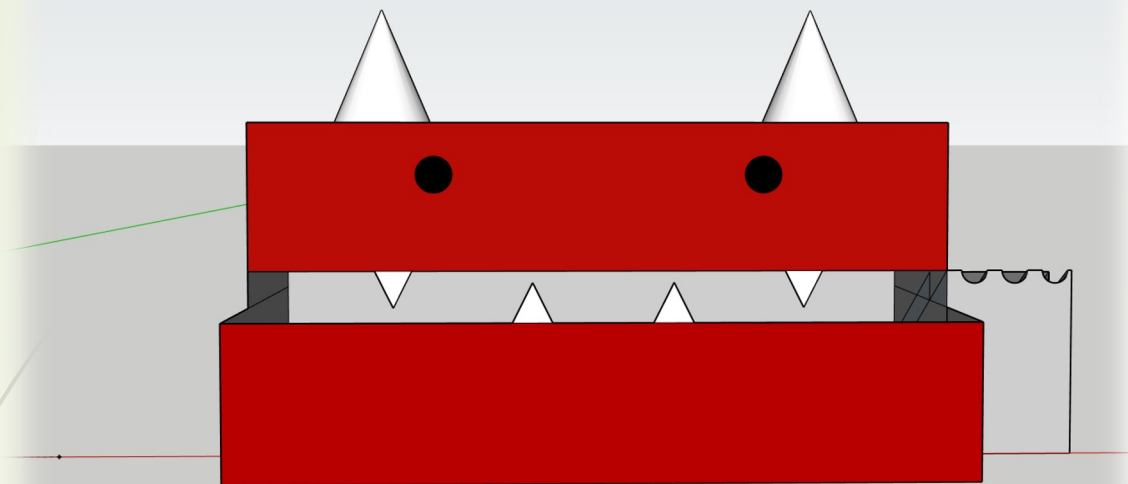
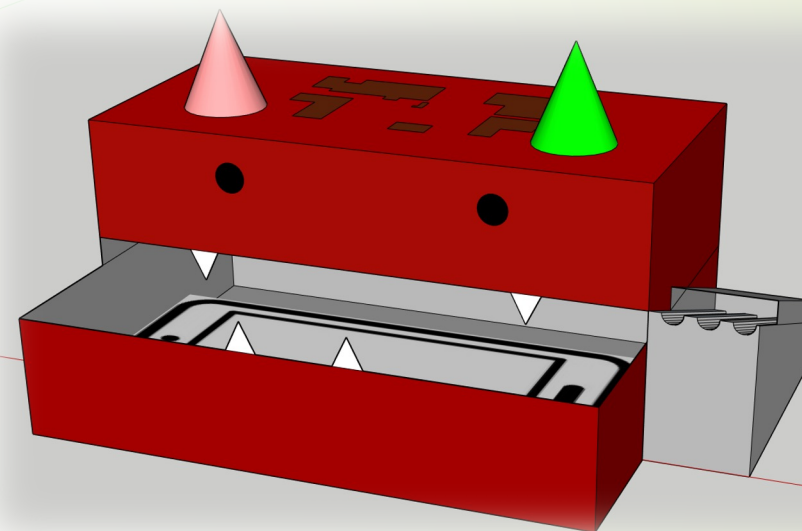


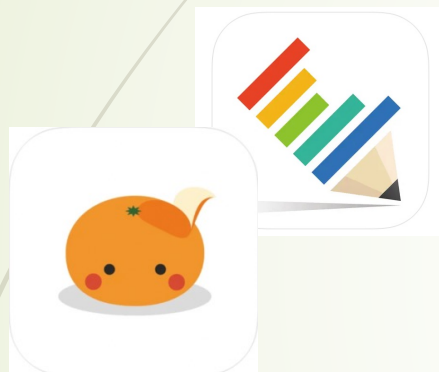


勉強の鬼

提案者：土井梁司、西田遼太郎、西山涼介



Tasks



集中にとってスマホ自体が天敵・・・①

- 宿題をしなければならない時に、ゲームやSNSなどの誘惑に負けてしまう
学習支援アプリっていっぱいあるけど、いつの間にかYOUTUBEやSNSに切り替わってしまう...、第一、続かない。
もはやスマホ開いたら、負けです。親に預けるのも癪。

宿題は1人で背負うには重すぎる敵・・・②

- 対面やLINE通話で友達と宿題。集中できるわけない。
雑談などで集中を邪魔されたくはないが、それでも誰かと一緒に勉強している雰囲気味わいたい。

テスト以外でも成果を確認したい・・・③

- テストって重すぎる。残酷。デリカシー無い。心に傷ができる。
もっとライトにとりあえず自分のしている努力を可視化したい。勉強時間とかどうだろう。でも勉強時間を把握するのは面倒。そういうアプリに打ち込むのすら面倒。

Solution / Our Suggestion

勉強の鬼~Study demon~

アプリを起動したスマホを鬼の口を引き出し
に挿れると世界中の人と繋がる

- 起動するだけ 勉強時間にスマホを触らない
- ロック付き 角を回してタイマー設定
- 使わない間に充電
- スマホをソフトウェアとして使用して通信や制御を行うが操作は機能の限定されたハードウェアのみ。
- 使用している間はスマホを遠ざけられる！！

相手がいる場所が世界地図に表示される

- 必要最小限の情報で集中を邪魔しない
- 相手の存在を実感

学習状況を表す光る角

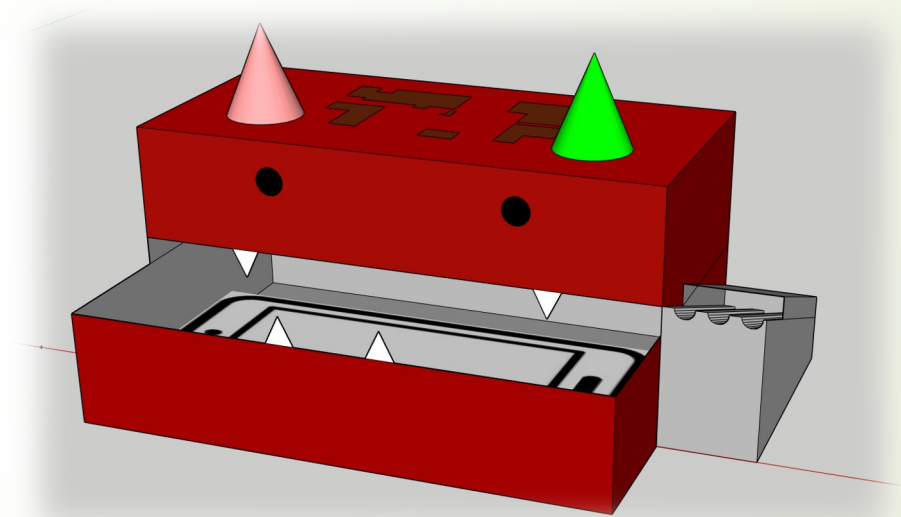
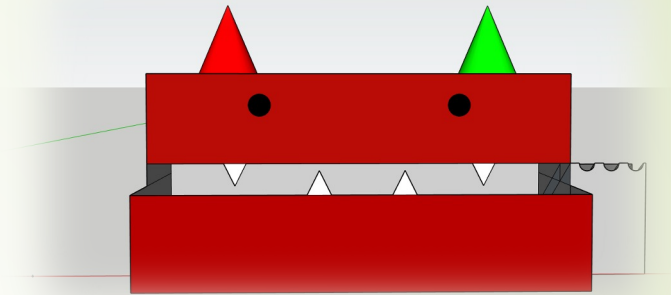
- ロマンチックな演出

機能的なペン立て

- ペンを差せば鬼に金棒

勉強時間の記録

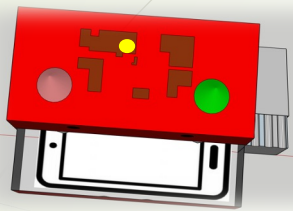
- ペン立てのセンサーでアプリ等に勉強時間を記録



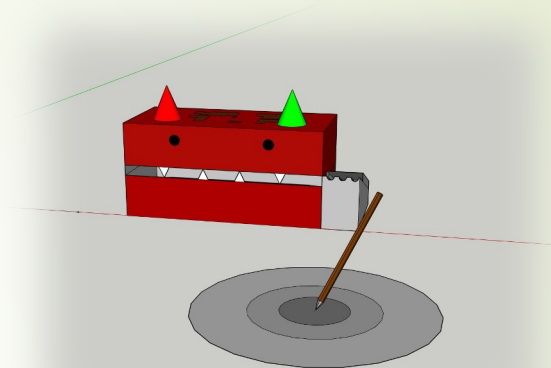
	筆記用具が入っている	筆記用具が入っていない
スマホが入っている	在宅	勉強時間
スマホが入っていない	休憩時間	外出

Practical Use

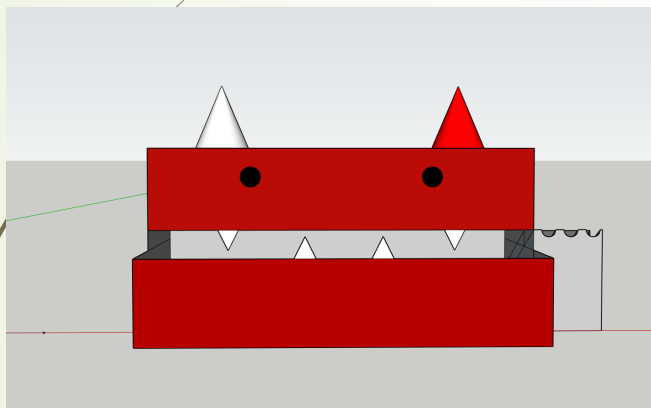
鬼は勉強している人の音を聞き、動きを見て角の光で反応する



つながった世界のどこかの
「相手」のいる場所が光る



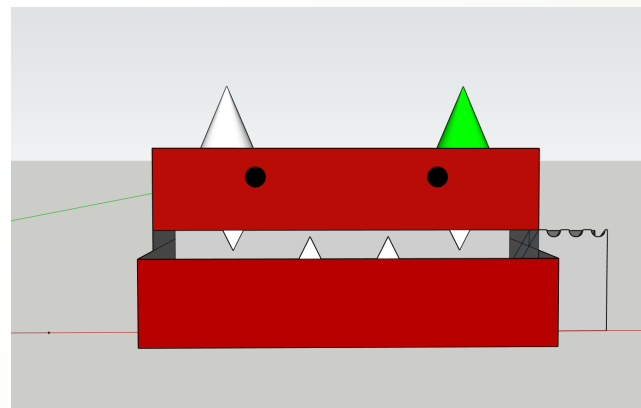
相手が勉強している時



- ➡ 向かって右側のランプ（相手用）が相手の筆記音に伴って赤くロウソクの火のように心地良く揺らぐ。

これは相手が勉強中であることを表す。また、ランプの光が自分にとってストレスとならないようにしてある。自分が勉強中の時も相手の対応するランプ及び自分の左側のランプが同様に光る。

相手が休憩中である時



- ➡ 向かって右側のランプが緑色に光る。

これは相手が「ペンをペン立てに戻している」ことを表す。相手が休憩中であることを知ること、相手が休憩している間にも自分は勉強を進めているという優越感に浸ることができる。また逆も然りであり、自分の休憩を長引かせない役割もある。

左の角/右の角	自分-勉強中	自分-休憩中
相手-勉強中	赤(ゆらぎ)/赤(ゆらぎ)	緑/赤(ゆらぎ)
相手-休憩中	赤(ゆらぎ)/緑	緑/緑

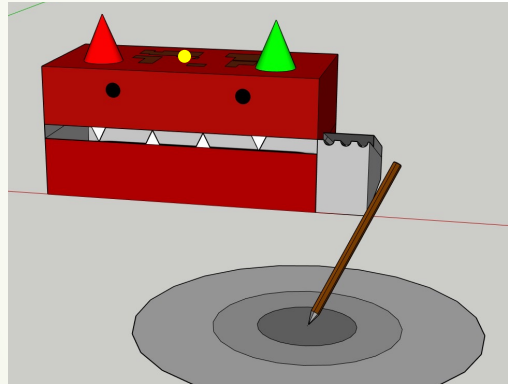
Framework



自分(勉強中)

「日本あたりで作業している「相手」が勉強していないうちに終わらせてしまおう」という動機づけ

自分の勉強状態を音で提示



やり取りしたデータからアプリ等でランキング化したり、確認したりする機能へ拡張し、より多様な動機付けへ
二次利用が可能

相手の勉強状態をゆらぎとして提示

スマホをロック/
勉強時間記録



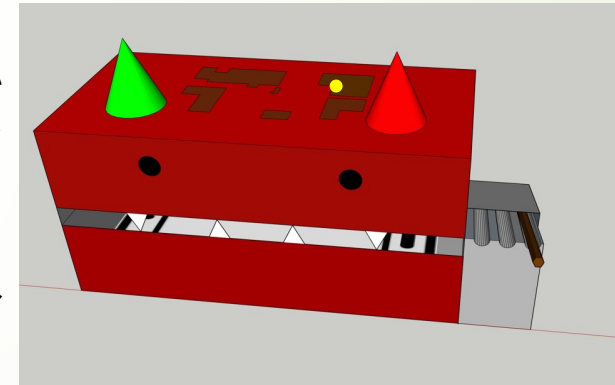
位置情報、勉強状態(音,動き)の情報を通信



相手(休憩中)

「アメリカあたりの誰かがたしかに同時に作業している、宿題頑張ろう」という動機づけ。

自分のペンが置かれているand動きがないことから休憩状態を提示



相手の勉強状態をゆらぎとして提示

スマホをロック/
勉強時間記録

